

2021年2月17日

「Monozukuri 2号ファンド」への出資について

京都信用金庫（以下、当金庫）は、株式会社 Monozukuri Ventures（本社：京都市下京区及び米国ニューヨーク市、代表取締役：牧野 成将）が設立した「Monozukuri 2号投資事業有限責任組合」（以下、「当ファンド」）へ出資したことをお知らせいたします。

当ファンドは日米のハードウェア・スタートアップへの支援に特化しており、「京都試作ネット」と連携し試作や量産化など、支援先のサポートを行います。地元京都の製造業と最先端の技術を有するスタートアップを結びつけることで、製造技術の向上や京都への企業誘致などが期待できます。2号ファンドにあたる当ファンドにおいては従来型のものづくり企業のみならず、IoTやDX領域などアフターコロナにおいて成長の見込まれる分野へ投資を行います。当金庫はファンドの理念に共感し、1号ファンドより引き続き参画することを決定いたしました。

当金庫は当ファンドへの参画を通じて、京都における「ものづくり企業」の活性化に貢献してまいります。

● 本ファンドの概要について

名称	Monozukuri 2号投資事業有限責任組合
設立日	2021年1月27日
存続期間	10年（ただし、合意により最長2年の延長可能）
業務運営者	株式会社 Monozukuri Ventures
ファンド総額	40億円（予定）

以上